

発行日:2013.2.13

編集:富合町合併特例区協議会

## 「おめでとうございます」富合校区成人式

会場 アスバル富合ホール

平成25年1月13日10時に「富合校区成人式」は、富合中学3年時の合唱曲[tomorrow]のピアノ演奏でオープン。「涙の数だけ強くなれるよ アスファルトに咲く花のように 明日はくるよ 君のため」は新成人の心にどのように届いたでしょうか。

受付では「ひさしぶり」の声、声。そして笑顔、笑顔。振り袖姿、羽織袴、背広姿も似合っていました。

主催者あいさつで、村崎合併特例区長は「『一陽来復』の言葉を贈ります。生きていく中ではいろいろな困難なことに遭遇することもあるでしょうが、それに負けずに」と祝福。くつき市議は「成人おめでとう。君たちには若さがあります。将来への計画をしっかり立て、力強く生きて」と激励。恩師の先生方、各地区長さん、各会長さんからの「おめでとう」の声。また会場には保護者の出席もあり「新成人の主張」「交通安全宣言」「記念樹贈呈」そして「新成人代表謝辞」と和やかに進行しました。富合町の新成人は70名。出席者は57人。



## 「ありがとうございました」

新成人代表 平江 太一(木原)

本日は私たちのために、このような盛大な式を催して頂き、ありがとうございます。皆様の温かいご指導とご支援を頂き、私たちは成人の歳を迎えることができました。

私は美容師という夢に向かって、現在、福岡の美容専門学校に通っています。そして、これからの人生を大きく左右する就職活動という大事な年を迎えました。美容師と言えばかつてよく、華やかな仕事をイメージしてしまいます。しかし今、就職という節目を目の前に迎え、一流の美容師の方々に引けを取らない、確かな技術力を身に付けるという大きな志を抱きつつ、それ以前に、相手の気持ちが分かるだとか、人の支えになれるなど、みんなに愛され、パワーを与えられる人間でありたいと思うようになりました。そして、どんな時も味方で愛情を持って育ててくれた両親をはじめとする家族、また、共に過ごしてきた仲間や先生、地域の皆様、という他の誰でもなく、他のどの場所でもなく、この環境で育てられたことが、今こうした思いを胸に生きていられることを本当に感謝しています。



成人式を迎えるにあたって、社会人のあるべき姿だとか、責任だとか考えるようになりました。しかしそれに伴って、子供の頃嬉しくてすごく喜んだり、嫌なことがあって怒ったり泣いたり、昔は出来ていたことが、だんだん大人になるにつれて出来なくなった気がします。この門出のときに、あの頃のピュアで透き通った気持ちを思い出して、いつまでも成長することを忘れずに精進していきます。

最後になりましたが、お祝いや激励の言葉を頂きました村崎富合町合併特例区長様をはじめ、来賓の方々さらには多数ご臨席頂きました皆様に、新成人を代表して心より感謝申し上げます。

## 新成人の主張

### 「誰からも頼られる人になれるよう頑張ります」

福田 大輔(杉島)



私は、中学校を卒業後、熊本県立熊本工業高等学校に入学し、土木科を専攻しました。高校生活は、先生方から毎日のように挨拶などの生活面で厳しく御指導して頂きました。また部活は柔道部に入部し、日々厳しい練習に耐え、精神面の強化及び礼儀作法を身に付ける事ができました。今も、会社の柔道部に所属し、練習を続けています。この3年間の高校生活が自分の基礎となっています。その後、九州旅客鉄道株式会社にて働かせて頂いています。

「九州新幹線全線開通」、「JR博多シティ開業」の二大プロジェクトの記念すべき年に入社出来た事を誇りに思っています。また、この年の3月11日には東日本大震災が発生し、多くの方が亡くなられ、命の尊さを痛感させられる一年でもありました。

いま私は、門司保線区行橋管理室で保線の業務に携わっております。保線の業務は文字通り線路の安全を保つ仕事です。日々、mm単位で線路を保守管理し、お客様の安全輸送、列車の乗り心地の向上に努めています。しかし、入社一年目の時は、業務の難しさに戸惑い夜遅くまで業務をしていました。時には悩んだり、躓いたりした時もありました。そんな時、同期の仲間や職場の先輩、上司に支えて頂き、数多くの困難の壁を乗り越える事ができ、色んな経験をすることが出来ました。そのおかげで少しずつ成長出来ていると思います。

また、社会人になり初めての一人暮らしを経験しました。自分一人で生活するのはとても難しい事なのだ実感し、家族の大切さを、身を持って知りました。私は、周りの人達に支えながら生活出来ているのだと社会人になり改めて実感することができました。常に支えてくれる方々への感謝の気持ちを忘れずにこれからも頑張っていきたいと思えます。

### 「大人としての自覚を持ち、責任ある行動を」

中島 史愛(新)



富合町立富合中学校として最後の卒業生である私たちも、こうして生まれ育った富合町で成人式を迎えられることを、大変嬉しく思います。そして、いつもそばで支えてくれている家族や見守ってくださっている地域の方々にお礼を申し上げます。

私は現在、県内の専門学校の看護学科に在籍しています。看護師への道は、とても厳しく、同じ道へ進む仲間と共に、切磋琢磨し合いながら勉学に励んでいます。

また、臨床実習では実際に現場に出向き、患者さんと関わらせていただくことで実践に近い形で看護を学び、新たな見方や考え方が身につくと共に喜びや感動を実感することができています。また、東日本大震災により多くの命が奪われ、改めて命の大切さを感じました。

これから私たちは、大人としての自覚を持ち、責任ある行動をとらなくてはなりません。時には、悩み戸惑うこともあると思います。しかし、これまで支えてくださった周囲の方々や友達に励まされた事を思い出し、今度は自分が恩返しできるよう、精一杯努力していきます。

### 「自分の技術力を生かし、少しでも貢献を」

野口 隆史(碓江)

私は現在、学生として高専生活5年間の最終年を過ごしております。一人前の建築技術者として、社会に出ていけるように勉学に励んでおります。社会人の一員として世に出て働く以上、これまでの学生の時とは異なり、一つ一つの行動に責任が伴うと考えます。

学生時代身に着けた技術と富合の地で生まれ育った誇りを胸に社会に様々なものを還元できるよう、努めていきたいとの思いです。

私が4月より就労する、インフラ業界は現在、転換期を迎えております。一昨年の東日本大震災を皮切りに、日本の電力事情が大幅に見直されているためです。そのような情勢でも、自らの意思を明確に示し、より円滑な電力供給に自分の技術力を生かし、少しでも貢献できるよう、精進してまいります。



### 「夢に向かって」

高濱 千扇(志々水)

生まれ育ったこの富合町で、共に過ごした仲間と成人式を迎えられる喜びをかみしめています。

私は大学に通っていますが周りを見渡せば既に就職して社会に貢献している仲間もいます。そういった意味では私はまだ大学という一社会システムの中に存在し、社会を作り上げている立場にはないかもしれません。しかし、だからこそ、より一層勉学に励み、就職後、大学で学んだことを社会に生かしていかなければならないと思います。大学で専門的な知識や技術を学ぶにつれ、夢や目標はよりはっきりと、より強いものになりました。これから更にその夢に向かって邁進していこうと思えます。

これまでの人生を振り返ってみると多くの人に支えられて生きてきたと思えます。ここにいる誰もが一人では乗り越えられない壁に衝突したことがあると思えます。そのとき支えてくれたのは、友人であり、家族であり、恩師の先生方でありそして地域の方々でした。

成人を迎えた一人として、今までの恩恵をこれからの社会に還元していけるように精進していきます。



## 交通安全宣言

新成人代表 勇 マヤ(国町)

交通事故のない安全で住みよい郷土づくりは、<sup>ふるさと</sup>富合町民の心からの願いです。私たちは本日のこの成人式において決意を新たにし、次のことを実践することを誓います。

- 一. 私たちは、新成人として自覚と責任を持ち、交通安全を自分自身の問題としてとらえ、交通ルールを守り、交通マナーの向上に努めます。
- 一. 私たちは、車に乗車する際、必ずシートベルトを着用するとともに、飲酒運転や暴走運転などは絶対行いません。
- 一. 私たちは、子どもや高齢者、体の不自由な人を交通事故から守るため、思いやりと優しさを持って行動します。
- 一. 私たちは、交通安全の輪を広げ、安全で快適な交通社会の実現に努めます。以上宣言します。



## 茶話会

式終了後は新成人が中心になって企画した恩師の先生方も出席しての「茶話会」です。

写真は式での様子と二十歳の笑顔です。



ステキな音をありがとう  
永松 佑規さん(鳥場)



さわやかに会をリード  
内野 絵梨さん(釈迦堂)



受付で「ひさしぶりー!」



着物姿の演奏は?  
永田 智恵さん(鳥場)



最高の笑顔をありがとう



村崎区長と記念撮影



記念樹を囲んで  
主演は 嶋田悠汰さん(田尻)



写真屋さんの撮影 1~2秒後 新成人リラックス



茶話会司会者



着物姿もかっこよく



大人な顔!

# 合併特例区のとりのくみ

## 平成24年度第10回富合町合併特例区協議会

日時:平成25年1月9日 午前10時～  
場所:南区役所 3階 大会議室

### 報告1 所得税・市県民税の申告相談について

平成25年度の申告相談について税務課より報告

※平成25年1月9日配布の税務課からのお知らせ「所得税・市県民税の申告相談について」を確認して下さい。

### 報告2 旧富合町域における都市計画税の課税について

○特別の規定がなければ、平成25年度から課税となるが、市町村の合併の特例に関する法律を適用し、「富合町の編入に伴う熊本市税条例等の適用の経過措置に関する条例」を一部改正し、合併後5年間都市計画税を課税免除とするもの。

変更前 課税年度 平成25年度から → 変更後 課税年度 平成26年度から

○都市計画税は、市街化区域内の土地及び家屋に課税 → 税率 0.2%

### 報告3 富合地区の「ゴミ出しルール」の変更について

○現在、富合地区のゴミ処理は、宇城広域連合の施設で行われているが、この広域連合への加入期間は平成26年3月31日までである。

○平成26年4月1日から富合地区のゴミ出しルールは、旧熊本市のルールへ移行する。

○変更ルールの説明は平成25年4月から、各区、各組織などでていねいな説明会を実施。

※注意 指定袋も変更します。移行期間は6ヶ月間を予定(平成26年2月～7月)。

移行期間中は両方の指定袋が利用出来ます。

## 第38回新春木原山登山

平成25年1月1日

主催 富合町野外活動研究会

「明けましておめでとうございます」の声と共に、11時に「老人憩の家」前を出発。前日の雨で登山道が心配されましたが、滑らぬよう注意しながらゆっくりと、ゆっくりと第1展望所を目指して登りました。会では12月28日に準備と下見登山を実施。安心の登山です。今年も展望所からの360度の眺めと広場での輪投げゲームとおしゃべりを楽しむことが出来ました。ありがとうございました。また来年よろしくお願ひします。45名参加。



お目当ては?



今年の大当たり!



会のリーダーさん達です。

## 第32回新春サッカーフェスティバル

平成25年1月3日午前9時開会 主催 富合町サッカー協会

会場の富合中学校グラウンドに19チーム、120人名が集合。「1番の目的はサッカーを楽しむ人が増えることです」と本田会長。今年初めて参加した選手(大町出身)は「中学校卒業以来初めてです。でも楽しかったです。続けます!」と頼もしい。決勝戦は中学校の先輩チームと後輩チーム。結果は定期的に練習を続けている先輩チームが優勝。若さではありませんでした。後輩チームから「みんなで練習してきます。来年の結果を見て下さい」とうれしい言葉を聞くことが出来ました。中学生チーム、子ども達チームとの交流もありの楽しい大会は12時過ぎに終了。



元気な 元気な 子ども達



中学生優勝チーム



優勝チーム



準優勝チーム

## モグラ打ち 清藤区 「雨降る中をがんばった子ども達に『今年も豊作です。ありがとう』と各家庭から

九州地方で、田畑を荒らすモグラの害を防ぐために行われ、「五穀豊穡」や「家内安全」を祈る伝統行事「モグラ打ち」は富合町でも各区で実施されています。清藤区では13日午前中に地区の先輩5人の指導で藁と縄でモグラ打ちの準備。子ども達と保護者が参加。毎年のことながら、途中で壊れないようにしっかりと作るのは難しかったようです。

雨が降り始め、11時すぎには「モグラ打ち」を開始。5班に分かれ、家々を回り、玄関で「13日のモグラ打ち、隣の前さん打ちやれ～」と大声で唱えながら力いっぱい叩きました。各家庭からは「ごくろうさん、ありがとう」と餅やお菓子、お小遣いなどをいただきました。がんばった後は清藤公民館に集まり、カレーライスを食べ、ビンゴゲームをして楽しみました。



今年も豊作ですネ

## どんどや 南田尻区 「区と老人会、子ども会が協力する行事です」

1月14日正午、やぐらづくり。準備されていた竹、わらで作業開始。20数名の手で、積み上げ、わら綱で止めながら、その手際の良さ、70分で完成。出来上がったやぐらを見ての小学6年生の感想は一言「すごい!」。

「どんどやを始めます」のマイク放送に正月飾り、書き初めなどを持参して区民が集合。午後1時30分、区長、老人会会長、子ども会2名の代表者が点火。炎は風に乗りに空に。健康と幸せを祈りました。「昨年より南田尻公園で行っています。区の中心にあり集まりやすくなりました」と山内区長。100人以上の参加でした。



多くの参加者の真ん中で



「もち焼きはまかせて」そんな声が聞こえます

## どんどや 西田尻区 「子どもの誕生を喜び、地域住民みんなで見守り続けます」

1月13日夜、雨の中を小学生が元気に「モグラ打ち」を実施。家、家から子ども達へ「ありがとう」とはげましと感謝の言葉があったと聞きました。寒くて大変だったでしょうが、多くのことを学んだのではないのでしょうか。

1月14日は「伊藤竜之介くん」の神木を中心に立派なやぐらが潤川右岸河川敷に完成。

3時30分にやぐらに点火。炎は「パチパチ」と音と共に青空へ。みんな無病息災を願いました。

「区の行事はみんなが集まり、協力し、話します。笑います。地域づくりです」と石井区長は笑顔で話してくれました。子ども達が写真撮影にまにあいませんでした。「ごめんネ」



炎は青空に



「伊藤竜之介です。よろしくお祈りします。平成24年8月14日に生まれました」



竜之介君を中心に 先輩達です

## 富合の若い力

### 豊田 浩佑さん(清藤)

「地域の方々に愛され、親しまれ、なくてはならない電気店をめざしています」と静かにきっぱりと。卒業後2年間サンエコライフグループの本部店で修行後、8年間国町店で働き、昨年12月1日に「南区役所」のとなり新築移転。家族4人、従業員2人の6人ががんばっています。「街の電気屋さん」に期待し、そして応援しましょう。



川口貴敬さん 豊田健志さん 豊田浩佑さん 斉藤誠さん

### 松枝 孝平さん(上杉)

「富合で育ち、育ててもらいました。富合でがんばろうと思います」と家業の後継者を目指して4年目。仕事はトラック関係の専門職です。今後、仕事を学び経験し成長する姿も、高校・大学時代に活躍したバレーボールをする姿も見たいですね。スポーツマンの笑顔はさわやかでした。



188cmの長身です

## 「新春 富合お笑い寄席」

大分県南落語協会の手品とお話に「ありがとうございました」

1月26日、富合公民館の会場は笑い笑顔がいっぱいに。楽しく笑って、結末はどんなになるのか心配したお話は「ハッピーエンド」。笑顔で帰路に。また聞きたくなりました。



手品に挑戦したくなりましたネ  
楽しい手品をスマートに 元校長先生



ジェスチャーも楽しく 元校長先生



一番若手の先生です

### 参加者募集 主催 富合公民館

## 「新幹線が見える春のわくわく雁回山ハイキング」

- 日時** 平成 25 年 3 月 24 日 (日)  
午前 9 時 ~ 午後 1 時
- 場所** 雁回山 山頂一帯
- 集合** 雁回公園駐車場
- 講師** 富合トークの会
- 募集** 30 人 どなたでも
- 参加費** 無料
- 持参物** 弁当、飲料水、手袋、帽子  
履き慣れた靴  
活動しやすい服装で
- 申込み** 平成 25 年 3 月 14 日までに  
窓口 (はがき持参)  
往復はがきに必要事項を記入の上富合公民館まで
- 記入事項** ・講座名・〒番号・住所・氏名  
・年令・校区名
- あて先と詳細の問い合わせ先  
〒 861-4151 富合町清藤 400  
熊本市富合公民館  
TEL 357-4580

### 参加者募集 主催 JR 富合駅開業記念フォークラリー実行委員会

## 第3回「熊本総合車両所と井樋堰をまわるウォークラリー」

- 日時** 平成 25 年 3 月 10 日 (日) 小雨決行  
受付 9 時 出発式 9 時 45 分 出発 10 時
- 集合場所** JR富合駅 東口
- コース** 熊本総合車両所外周道路→井樋堰 (約 3 k)
- 参加募集** どなたでも 小学校低学年は保護者同伴  
参加費 無料 但し保険料 100 円が必要です
- ※コースの詳細等は 2 月末の地区長便にて配布します。  
※井樋堰の説明も予定しています。多くの方の参加をお待ちします。



木原山への登山道。沢に架かる木橋に使用済タイヤが貼られていました。滑り止めです。

## 2・3月行事予定

2月 27日	人権相談
28日	資源ごみ拠点回収
3月 11日	心配ごと相談
12日	行政相談
13日	人権相談
13日	合併協議会
14日	資源ごみ拠点回収

### あとがき

節分、立春、木原不動尊春季大祭と富合に春が近づく2月です。残り少ない寒さも楽しみましょう。

広報部会 野口